

取扱説明書

このたびは、ビデオトロン製品をお買い上げいただきありがとうございました。 安全に正しくお使いいただくため、ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みください。



この製品を安全にご使用いただくために



警告

誤った取扱いをすると死亡または重傷、火災など重大な結果を招く恐れがあります。

1)電源プラグ、コードは

- ・定格で定められた電源以外は使用しないでください。
- ・差込みは確実に。ほこりの付着やゆるみは危険です。
- ・濡れた手でプラグの抜き差しを行わないでください。
- ・抜き差しは必ずプラグを持って行ってください。コードを持って引っ張らないでください。
- ・電源コードは巻かずに、伸ばして使用してください。
- ・電源コードの上に重い物を載せないでください。
- ・機械の取り外しや清掃時等は必ず機械の電源スイッチを OFF にし、電源プラグを抜いてから行ってください。

2)本体が熱くなったら、焦げ臭いにおいがしたら

- ・すぐに電源スイッチを切ってください。電源スイッチのない機械の場合は、電源プラグを抜くなどして電源の供給を 停止してください。機械の保護回路により電源が切れた場合、あるいはブザー等による警報がある場合にもすぐに 電源スイッチを切るか、電源プラグを抜いてください。
- ・空調設備を確認してください。
- ・しばらくの間機械に触れないでください。冷却ファンの停止などにより異常発熱している場合があります。
- ・機械の通風孔をふさぐような設置をしないでください。熱がこもり異常発熱の原因になります。
- ・消火器の設置をお勧めします。緊急の場合に取り扱えるようにしてください。

3)修理等は、弊社サービスにお任せください

- ・感電・故障・発火・異常発熱などの原因になりますので、弊社サービスマン以外は分解・修理などを行わないでください。
- ・故障の場合は、弊社 サポートセンターへご連絡ください。

4) その他

- ・長期に渡ってご使用にならない時は電源スイッチを切り、安全のため電源プラグを抜いてください。
- ・質量のある機械は一人で持たず、複数人でしっかりと持ってください。転倒や機械の落下によりけがの原因になります。
- ・冷却ファンが回っている時はファンに触れないでください。ファン交換などは必ず電源を切り、停止していることを確かめて から行ってください。
- ・車載して使用する場合は、より確実に固定してください。転倒し、けがの原因になります。
- ・ラックマウントおよびラックの固定はしっかりと行ってください。地震などの災害時に危険です。
- ・機械内部に異物が入らないようにしてください。感電・故障・発火の原因になります。



注意

誤った取扱いをすると機械や財産の損害など重大な結果を招く恐れがあります。

1)機械の持ち運びに注意してください

・落下等による衝撃は機械の故障の原因になります。 また、足元に落としたりしますとけがの原因になります。

2)外部記憶メディア対応の製品では

- ・規格に合わないメディアの使用はドライブ・コネクタの故障の原因になります。 マニュアルに記載されている規格の製品をご使用ください。
- ・強い磁場がかかる場所に置いたり近づけたりしないでください。内部データに影響を及ぼす場合があります。
- ・湿気やほこりの多い場所での使用は避けてください。故障の原因になります。
- ・大切なデータはバックアップを取ることをおすすめします。

●定期的なお手入れをおすすめします

- ・ほこりや異物等の浸入により接触不良や部品の故障が発生します。
- ・お手入れの際は必ず電源を切り、電源プラグを抜いてから行ってください。 また、電解コンデンサー、バッテリー他、長期使用劣化部品等は事故の原因につながります。 安心してご使用していただくために定期的な(5年に一度)オーバーホール点検をおすすめします。 期間、費用等につきましては弊社 サポートセンターまでお問い合わせください。
- ※上記現象以外でも故障かなと思われた場合やご不明な点がありましたら、弊社 サポートセンターまでご連絡ください。

保証規定

- ① 本製品の保証期間は、お買い上げ日より1年間とさせていただきます。 なお、保証期間内であっても次の項目に該当する場合は有償修理となります。
 - (1)ご利用者様での、輸送、移動、落下時に生じた製品破損、損傷、不具合。
 - (2)適切でない取り扱いにより生じた製品破損、損傷、不具合。
 - (3)火災、天災、設備異常、供給電圧の異常、不適切な信号入力などにより生じた破損、損傷、不具合。
 - (4) 当社製品以外の機器が起因して当社製品に生じた破損、損傷、不具合。
 - (5) 当社以外で修理、調整、改造が行われている場合、またその結果生じた破損、損傷、不具合。
- ② 保証は日本国内においてのみ有効です。【This Warranty is valid only in Japan.】

③ 修理責任免責事項について

当社の製品におきまして、有償無償期間に関わらず出来る限りご依頼に沿える修理対応を旨としておりますが、 以下の項目に該当する場合はやむをえず修理対応をお断りさせていただく場合がございます。

- (1)生産終了より7年以上経過した製品、及び製造から10年以上経過し、機器の信頼性が著しく低下した製品。
- (2)交換の必要な保守部品が製造中止により入手不可能となり在庫もない場合。
- (3)修理費の総額が製品価格を上回る場合。
- (4) 落雷、火災、水害、冠水、天災などによる破損、損傷で、修理後の恒久的な信頼性を保証出来ない場合。

4 アプリケーションソフトについて

- (1)製品に付属しているアプリケーションは、上記規定に準じます。
- (2)アプリケーション単体で販売している場合は、販売終了より3年経過した時点で、サポートを終了いたします。

※紙の保証書は廃止し、製品のシリアル番号で保証期間内外の判断をさせていただいております。

何卒、ご理解の程よろしくお願いいたします。

······ 目 次 ······

この製品を安全にご使用いただくために	I
保証規定II	I
1. 概 説	1
2. 機能チェック	2
1. 構成	2
2. 接続図	2
3. POWER ON までの手順	3
4. 基本動作チェック	3
3. 各部の名称と働き	4
1. 外観	
4. トラブルシューティング	6
5. 仕様	7
1. 定格	7
2. 性能	7
3. ピン配列	8
6. 外形寸法	9

1. 概 説

PRC-01は、電池駆動の1ボタンリモートコントローラです。 GPIO-01、IPCK-70-03を併用すると、IPCK-70Hのスーパー制御が可能です。

《特 長》

- ・外部電源不要、単3電池2本で動作 ※1
- ・タリー接点を受けてスイッチが赤点灯
- •オプションで誤操作防止のスイッチカバーを取り付け可
- ・電池寿命が近づくと Power ランプが橙色点灯 ※2
- ※1 電池寿命は、ニッケル水素電池、アルカリ電池を使用した場合、1日6時間使用、未使用時電源OFFの条件で、4~6ヵ月使用可能。
- ※2 Power ランプは通常時緑色点灯。電池容量低下を示す橙色点灯後も24時間以上使用可能。完全に電池が切れても接点制御は可能。

2. 機能チェック

1. 構成

(1)本体

番号	品名	型名·規格	数量	記事
1	1 ボタンパラレルリモートコントローラ	PRC-01	1	電池は付属していません
2	取扱説明書		1	本書

(2) GPIO インターフェイスケーブル(オプション)

番号	品名	型名·規格	数量	記事
1	GPIO インターフェイスケーブル	GPIO-01	1	0.15m

(3)3CH リモコンケーブル(オプション)

番号	品名	型名·規格	数量	記事
1	3CH リモコンケーブル	IPCK-70-03	1	1m

(4)スプリングバック付き SW ガード(オプション)

番号	品名	型名·規格	数量	記事
1	スプリングバック付き SW ガード	CK-70W-07	1	

2. 接続図

1 台の IPCK-70H に 3 台の PRC-01 を接続すると、3 スーパーを個別に TAKE 制御できます。 IPCK-70-03 のケーブル長は約 1m です。汎用の音声ケーブル(XLR-3)でケーブルを延長できます。

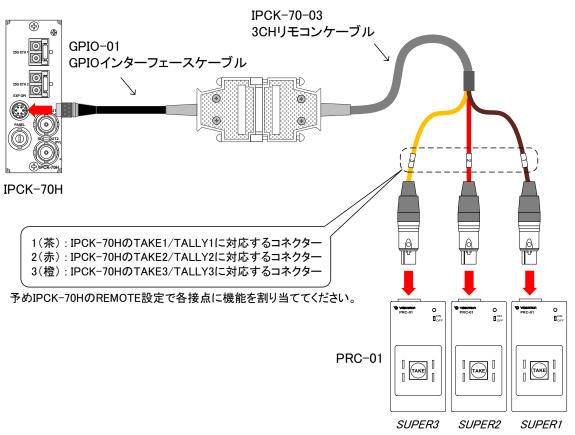
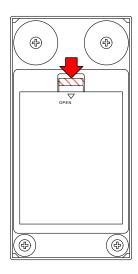


図 2.2.1 接続図

3. POWER ON までの手順

(1)本機の背面に単3電池を2本実装します。単3電池は付属しておりません。別途ご購入下さい。 対応する電池は単3型ニッケル水素充電池(HR6)、または単3型アルカリ乾電池(LR6)です。 下図のツメ(斜線部分)を矢印の方向に押しながら手前に引くと電池ボックスの蓋が開きます。



電池ボックス内の+、-、の表示に合わせて電池を正しく実装し、 蓋を閉めてください。

図2.3.1 電池ボックス

4. 基本動作チェック

下記の操作で本機が正常に動作していることをチェックします。 正常に動作しない場合は「4.トラブルシューティング」を参照してください。

【IPCK-70H、GPIO-01、IPCK-70-03がある場合】

- (1)前頁の接続図に従い接続してください。
- (2) IPCK-70Hと本機の電源スイッチをONにします。電源スイッチ上部のランプが緑色に点灯します。
- (3) IPCK-70Hの設定を変更し、MENU→REMOTE→TAKE/TALLYの設定を行ってください。
- (4)TAKEスイッチを押し、赤色点灯するか確認して下さい。

【IPCK-70H、GPIO-01、IPCK-70-03が無い場合】

(1)本機背面の2番ピンと3番ピン(下図の矢印のピン)を導通させます。 導通方法はミノムシクリップ、またはクリップ等を使用し、2番ピンと3番ピンをショートさせます。



図2.4.1 基本動作チェック

(2) <u>2番ピンと3番ピンを導通させた状態</u>でTAKEスイッチを押した時、TAKEスイッチが赤色点灯することを確認して下さい。

3. 各部の名称と働き

1. 外観

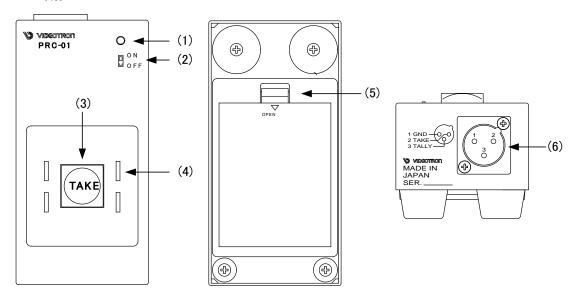


図3.1.1 PRC-01正面図

図3.1.2 PRC-01裏面図

図3.1.3 PRC-01背面図

(1)電源ランプ

電源スイッチをONにすると、緑色点灯します。電池の出力が低下すると橙色点灯します。 橙色点灯した状態で24時間以上の運用は可能です。運用終了後、直ちに電池交換してください。

(2)電源スイッチ

本機使用時上部にスライドさせ、電源をONにします。使用可能な時、電源ランプが緑色点灯します。

- ※電源ランプが点灯しない場合、あるいは橙色点灯した時、電池を交換してください。
- ※本機を長時間使用しない場合は電源スイッチをOFFにしてください。ONにしたまま長期間放置すると、 電池が放電し、場合によっては電池が液漏れし、故障の原因となります。

(3)TAKEスイッチ

スイッチを押している間、TAKEの接点出力をMAKE(GNDレベルにショート)します。

TALLYの接点入力を受けると、TAKEスイッチが赤点灯します。

- ※電池の出力低下時、TAKEスイッチの輝度が低下します。
- ※完全に電池が切れた状態、または電源スイッチがOFFの状態においてもTAKE接点出力は可能です。

(4)スプリングバック付きSWガード(CK-70W-07)取り付け穴

誤操作防止用のSWガードを付ける穴です。下図の①の方向に"取り付けフック"を差し込み、②の方向にスライドして固定します。TAKEスイッチを押す時は③の矢印の方向にアクリル板を持ち上げます。

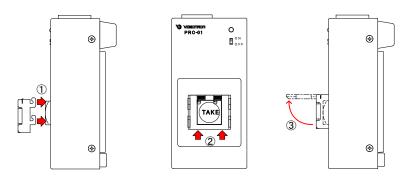


図3.1.1 CK-70W-07取り付け方法

(5) 電池ボックス

単3電池2本を収納する電池ボックスです。単3電池は付属しておりません。別途ご購入下さい。 対応する電池は単3型ニッケル水素充電池(HR6)、または単3型アルカリ乾電池(LR6)です。 下図のツメ(斜線部分)を矢印の方向に押しながら手前に引くと電池ボックスの蓋が開きます。 電池ボックス内の+、-、の表示に合わせて電池を正しく実装し、蓋を閉めてください。

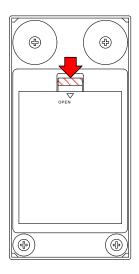


図3.3.1 電池ボックス

(6)制御端子

オプションの3CHリモコンケーブル(IPCK-70-03)を接続する制御端子です。 XLR-3端子を使用しており、汎用のオーディオケーブルで延長することができます。 IPCK-70H以外の機器を接続する場合は、末尾の「表5.3.1 ピンアサイン」を参照してください。

4. トラブルシューティング

トラブルが発生した場合の対処法です。(文中の矢印は対処方法を示しています)

- 現象 電源が入らない!電源ランプが緑色点灯しない!
- 原 因 ・電源スイッチはON側になっていますか?
 - →電源スイッチをONにして、電源ランプが点灯するかどうかをご確認ください。
 - →電源ランプが橙色に点灯している場合、電池が消耗しています。電池交換してください。
 - ・電池は正しく実装していますか?
 - →電池ボックスの蓋を開けて確認して下さい。正しく電池が実装されている場合、電池切れの 可能性が高いです。電池を交換してください。

現象 TAKE制御ができない!

- 原 因 ·IPCK-70-03のコネクターの接続先を間違えていませんか?
 - →ケーブルに"1"、"2"、"3"のマーキングが制御対象のチャンネルか確認して下さい。
 - •IPCK-70HのREMOTE設定は正しいですか?
 - →MENU→REMOTE→TAKEの設定を確認して下さい。制御対象のチャンネルがOFFになっていると TAKE制御できません。
 - →上記のことを行っても、REMOTE制御が行えない場合、ケーブルの故障、または本体の故障が 考えられます。弊社 サポートセンターまでご連絡ください。

現象 TAKEスイッチが赤点灯しない!

- 原 因 ·IPCK-70-03のコネクターの接続先を間違えていませんか?
 - →ケーブルに"1"、"2"、"3"のマーキングが制御対象のチャンネルか確認して下さい。
 - ・電源スイッチはON側になっていますか?
 - →電源スイッチをONにして電源ランプが点灯しないとTAKEスイッチは点灯しません。
 - 電池を交換して再度試してください。
 - IPCK-70HのREMOTE設定は正しいですか?
 - →MENU→REMOTE→TALLYの設定を確認して下さい。制御対象のチャンネルがOFFになっているとTAKEスイッチは点灯しません。IPCK-70HからTALLY接点が出力されない状態です。
 - →上記のことを行っても、TAKEスイッチが点灯しない場合、ケーブルの故障、または本体の故障が 考えられます。弊社 サポートセンターまでご連絡ください。

5. 仕様

1. 定格

(1)PRC-01

制御端子	XLR-3(f) 1系統
	接点入力×1、接点出力×1 (pin1:GND、pin2:接点出力、pin3:接点入力)
対応電池	単3型ニッケル水素充電池(HR6)2本、または単3型アルカリ乾電池(LR6)2本 ※電池は付属しておりません
消費電力	0.02VA 以下
外形寸法	55(W)×110(H)×.36(D)mm (突起物を除く)
質量	0.16kg (電池含まず)
動作温度/動作湿度	0~40°C / 20~80%RH(ただし結露なき事)

(2)GPIO-01(オプション)

IPCK-70H 接続部	ヒロセ電機 HR10A-7P-6P ※ピン配列、機能は非公開
接点入出力部	Dsub-37pin(f) 1系統
(IPCK-70-03接続部)	接点入力×8、接点出力×8
ケーブル長	150mm (コネクタ 一 部を除く)
質量	約0.07kg
動作温度/動作湿度	0~40°C / 20~80%RH(ただし結露なき事)

(3)IPCK-70-03(オプション)

GPIO-01 接続部	Dsub-37pin(m) 1系統
	接点入力×3、接点出力×3
PRC-01 接続部	XLR-3(m) 3系統
	※ケーブルに1-3の印字があり、制御対象のSuper1-3を意味します。IPCK-70HのREMOTE→
	/TAKE/TALLYの設定を適切に行ってください。
ケーブル長	1000mm (コネクタ―部を除く)
質量	約0.21kg
動作温度 /動作湿度	0~40°C / 20~80%RH(ただし結露なき事)

(4) CK-70W-07(オプション)

外形寸法	31(W)×25(H)×9(D)mm (突起物を除く)
質量	10g
動作温度 /動作湿度	0~40°C / 20~80%RH(ただし結露なき事)

2. 性能

(1)PRC-01

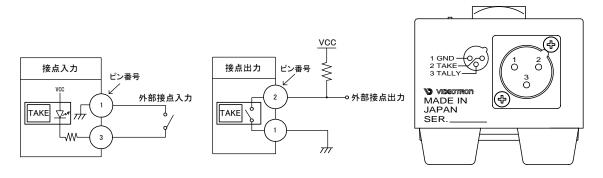
制御端子

its 3 backwall 1	
・接点入力(TALLY)	10mA 最大定格
	※ 5/3.3V TTL 制御する場合、10mA 以上の吸い込み能力があるデバイスを使用してください。
・接点出力(TAKE)	12V/100mA 最大定格
スイッチ寿命	約 100 万回
動作時間	ニッケル水素充電池(HR6)、または単3型アルカリ乾電池(LR6)を使用した場合、1日6時間使
	用、未使用時電源 OFF の条件で、4~6ヵ月使用可能。
	※使用しない時は必ず電源を OFF にしてください。電源を ON にしたまま長期間放置すると、
	電池が過放電状態になり液漏れや故障の原因となる場合があります。

3. ピン配列

(1) PRC-01

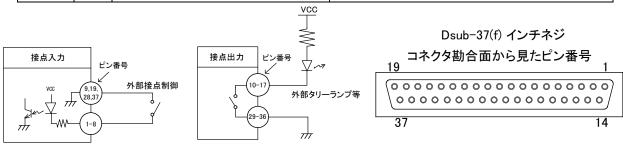
ピン番	I/O	信号	機能
1	ı	GND	
2	0	接点出力	TAKE スイッチを押すと 1-2pin がショートします
3	I	接点入力	1-3pin をショートすると TAKE スイッチが赤色点灯します。



- ※ 接点出力の絶対最大定格は 12V、100mA です。外部抵抗で電流を 100mA 以下に制限してください。
- ※ TTL 信号で制御する際は、吸い込み電流が 10mA まで耐えられるデバイスで駆動してください。

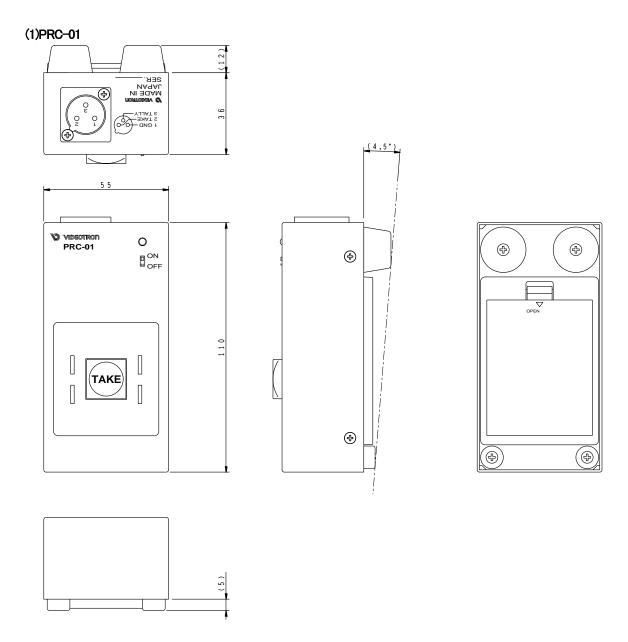
(2) GPIO-01 Dsub-37pin(f) (オプション)

ピン番	I/O	信号	機能
1-8	I	接点入力 1-8	IPCK-70H の設定で機能を割り当てます。
9	-	GND	接点入力用の共通 GND
10-17	0	接点出力 1-8	IPCK-70H の設定で機能を割り当てます。
18	-	NC	
19	G	GND	接点入力用の共通 GND
20-27	-	NC	
28	G	GND	接点入力用の共通 GND
29-36	0	接点出力 1-8 に対応するリターン信号	
37	G	GND	接点入力用の共通 GND

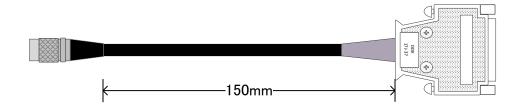


- ※ 接点出力の絶対最大定格は 28V、100mA です。外部抵抗で電流を 100mA 以下に制限してください。
- ※ TTL 信号で制御する際は、吸い込み電流が30mAまで耐えられるデバイスで駆動してください。
- ※ 接点出力は各ピン絶縁されており、10pin のリターン信号は 29pin、11pin のリターン信号は 30pin・・・・17pin のリターン信号は 36pin となります。

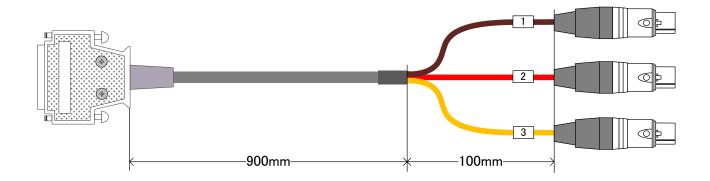
6. 外形寸法



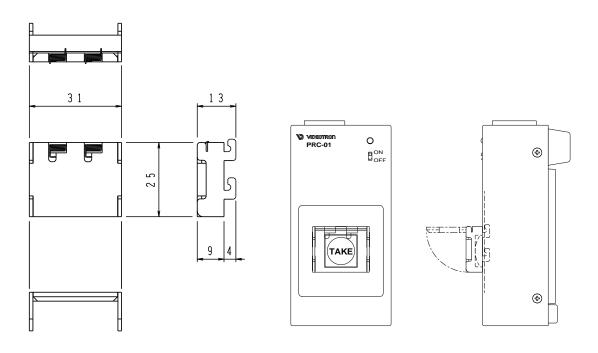
(2) GPIO-01(オプション)



(3) IPCK-70-03(オプション)



(4) CK-70W-07(オプション)



蓋は透明なアクリル板です

〔CK-70W-07 実装イメージ〕

※注外観及び仕様は変更することがあります

無断転写禁止



- ・本書の著作権はビデオトロン株式会社に帰属します。
- ・本書に含まれる文書および図版の流用を禁止します。

お問い合わせ

製品に関するお問い合わせは、下記サポートダイヤルにて承ります。

本社営業部/サポートセンター TEL 042-666-6311

TEL 06-6195-8741 大 阪 営 業 所

ビデオトロン株式会社 E-Mail: sales@videotron.co.jp

〒193-0835 東京都八王子市千人町 2-17-16

大阪営業所 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島6-8-8 花原第8ビル 5F

ビデオトロンWEBサイト https://www.videotron.co.jp 102175R00